

我談的那場戀愛

最後まで、あれは恋だった

ベロニカ (52) 医師

Love Lies ライズ

答は、ただの“嘘”だった
—— ジョー (26) 新人詐欺師

STARRING SANDRA NG CHEUNG TIN FU SPECIAL APPEARANCE STEPHY TANG CHAN FAI HUNG EMOTION CHEUNG
CAMEO APPEARANCE RONALD CHENG JO KOO ELVA NI JOMAN CHIANG LAM YIU SING
PRODUCTION MANAGER JOMIN CHAN IMAGE CONSULTANT DORA NG PRODUCTION DESIGNER ALEX MOK ART DIRECTOR JULIA LO COSTUME DESIGNER EVA LAW
DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY TAM WAI KAI (HKSC) GAFFER KO WING CHAI EDITED BY TO TO VFX SUPERVISOR WATER CHAN ORIGINAL MUSIC BY DAY TAI
PRODUCED BY CHAN HING KAI JANET CHUN WRITTEN BY HO MIU KI CHAN HING KAI DIRECTED BY HO MIU KI

WORLDWIDE DISTRIBUTION ONE COOL PICTURES LIMITED © 2024 Head Office Film Limited All Rights Reserved.

FUNDED BY THE FILM DEVELOPMENT FUND OF HONG KONG
AND SUPPORTED BY CREATE HONG KONG

札幌フィルムコミッション 誘致・支援作品

SAPPORO



STORY

国際ロマンス詐欺団のアジトに警察が踏み込み、メンバーが一斉逮捕される。被害者の一人であるアラフィフの産婦人科医ベロニカの元に、女性刑事が事情聴取に訪れる。同じ頃、詐欺団の元「打ち子」ジョーにも捜査の手が及ぶ。潤沢な資産を持つ52歳のベロニカと、携帯料金の支払いもままならない26歳のジョー。共通項も接点もない二人が、ともに別人になりすまし、マッチングアプリを介して繋がり、予測不可能な恋愛模様を展開する。やがてジョーは、ベロニカの亡夫との札幌旅行の思い出を知り、彼女を札幌へと誘い出すのだが——。第43回香港電影金像奨6部門ノミネート、第61回台湾金馬奨2部門ノミネート。社会問題化するロマンス詐欺を題材にしながら、笑いときめき、温かな感動を呼び起こす上質なロマンチック・コメディ。物語の鍵を握る街・札幌で、その恋の行方が明かされる。



ジョー役 MCチョン・ティンフー (張天賦)

定職も目標もない26歳の青年。「必要に迫られるとウソをついてしまう」特技を買われ、ロマンス詐欺団の打ち子に。「アラン」を演じてベロニカと接触するうち、罪悪感に揺れ始める。

1996年12月1日生まれ、香港出身。歌手/俳優。オーディション番組で準優勝後、2021年にソロデビュー。「MC」の愛称で親しまれる、香港で最も勢いのあるアーティストの一人。歌唱を担当した本作主題歌《筆友》は香港電影金像奨・歌曲賞ノミネート。

映画「ラブ・ライズ」(原題:我談的那場戀愛/英語:Love Lies)
監督・脚本:ホー・ミウケイ (何妙祺)
プロデューサー:脚本・チャン・ベンガー (陳慶嘉)
プロデューサー:ジャンネット・チョン (秦小珍)

出演:サンドラン (吳君如)、MCチョン・ティンフー (張天賦)、ステフィー・タン (鄧麗欣)、チャン・ファイホン (陳輝虹)、エモーション・チョン (張錦程)、ロナルド・チェン (鄭中基)、ジョー・コク (谷祖琳)、ラム・イウセン (林耀聲)

2024年 | 香港 | 広東語・英語・フランス語・日本語 | 114分 | カラー | シネマスコープ | 5.1ch | 映倫区分G

札幌市映像制作補助金活用作品/札幌フィルムコミッション支援作品

配給:宣伝/サロシヤパン

2026年9月4日(金)にヒューマントラストシネマ有楽町ほか全国順次公開 © 2024 Head Office Film Limited All Rights Reserved.

DIRECTOR

監督・脚本

ホー・ミウケイ (何妙祺)

香港出身の監督/脚本家。婦人靴のデザイナーを経て脚本家に転身し、チャウ・シンチー監督作「人魚姫」(2016)で香港電影金像奨・脚本賞ノミネート。15年の脚本家キャリアを経て本作で監督デビューを果たし、香港電影金像奨と台湾金馬奨の新人監督賞にWノミネート。脚本と主題歌《筆友》の作詞も手がけ、香港電影金像奨・脚本賞及び歌曲賞にもノミネートされている。



『ラブ・ライズ』と札幌フィルムコミッション



本作は、札幌市映像制作補助金を活用し、札幌フィルムコミッション(札幌FC)が誘致及び撮影支援を行った作品です。当初は東京での撮影が検討されていましたが、札幌FCが市内ロケ地や事業者等の紹介、補助金の活用提案等による総合的な誘致を行った結果、札幌での撮影が実現しました。ホー・ミウケイ監督は、ロケ地が東京から札幌へと変わり、札幌のゆったりとした時間の流れが作品に見事に調和したことを「神様のギフト」と表現しています。

海外作品の撮影では東京の制作会社が窓口となることも少なくありませんが、本作では市内事業者が撮影コーディネートを担い、機材、車両、宿泊、飲食など多くの市内事業者が制作に携わりました。さらに約50名の市民の皆さまがエキストラとして参加し、札幌全体で制作を支える体制が実現。大通公園や創成川公園、狸小路商店街、札幌市電など、札幌ならではの風景が物語の重要な舞台として印象的に映し出されています。

札幌FCは、(一財)さっぽろ産業振興財団クリエイティブ産業振興課の事業として、「地元映像産業の育成」「映像制作による地元経済の活性化」「映像を通じた郷土文化の発信」を目的に、国内外のロケ誘致・撮影支援を行っています。スクリーンに映る札幌の風景と空気感、それらが物語にもたらす効果にもぜひご注目いただき、ロケ地を巡りながら「ラブ・ライズ」の世界と「映像のまちさっぽろ」の魅力を感じていただければ幸いです。

札幌フィルムコミッション

札幌フィルムコミッション



<https://www.screensapporo.jp/>

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 クリエイティブ産業振興課

〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 札幌市産業振興センター

TEL ☎ : 011-817-5711 E-mail ✉ : info@screensapporo.jp

発行: 札幌フィルムコミッション 発行年月: 2026年8月 ※本紙の無断転載・使用・転売を禁じます



Sapporo Location MAP

QRで撮影スポットの
地図をチェック



北海道札幌市
中央区南22条
西13丁目

1. 札幌市電 中央図書館前停留場

酔いの醒めたベロニカに気付かれないよう、ジョーが降車して、彼女の乗った市電を見送った駅。

緑豊かな住宅街に佇む市電の停留場。近くには中央図書館があり、市民に親しまれている場所。



北海道札幌市
中央区北1条
西4丁目

2. 札幌グランドホテル

札幌でアランと待ち合わせをする際に、ベロニカが宿泊していた。

1934年に北海道初の本格的洋式ホテルとして開業し、重厚感あるクラシックな空間が魅力の老舗ホテル。



北海道札幌市
南区
滝野247

3. 国営滝野すずらん丘陵公園

アラン(を騙るジョー)に故郷で一緒に暮らそうと口説かれたベロニカが妄想するフランスと思しき田舎の風景。

広大な自然と色鮮やかな花畑が広がる国営公園。四季ごとに異なる北海道らしい景観を楽しめる。



札幌市中央区
南3条西7丁目7-2
狸小路7丁目

4. 下町ウルフ おさかな店

ベロニカとジョーが背中合わせに座り、背中越しにビールで乾杯した居酒屋。

狸小路7丁目にある昭和レトロな雰囲気漂う、道産魚介をふんだんに使った料理とアットホームな居心地の良い空間を楽しめる居酒屋。



北海道札幌市
中央区南2・3条
西1〜7丁目

5. 狸小路商店街

横断歩道での360度のエンドロール中の挿入シーンは、サンドラの演技力が試されたシーン。

札幌中心部を東西約900メートルにわたり貫き、地元民にも観光客にも愛されている北海道最古級の商店街である。



札幌市北区
北7条
西5丁目5-5

6. 東洋カメラハウス

ベロニカが亡夫との新婚旅行中に撮影し現像に出っぱなしだった写真を引き取りに行く写真店。

かつての老舗カメラ店をリノベーションした複合施設。カフェやレンタルスペース、美容室などが集い、レトロな雰囲気が残る魅力的な空間。

北海道
大学

6

札幌駅

札幌駅周辺

7

8

大通公園

札幌市電

狸小路商店街

・すすきの

創成川公園

11

Tomakomai City

7. 大通公園

ベロニカが、Googleマップ上でアランと“仮想デート”の散歩を楽しんだ公園。

札幌中心部を東西に貫く緑豊かな公園。季節のイベントと都市景観が調和する人気スポットである。

8. さっぽろテレビ塔

札幌のランドマークとして劇中で登場する。エンドロール前に流れる大通公園を見下ろす映像も、さっぽろテレビ塔の展望台からの風景。

札幌中心部を象徴するランドマーク。展望台やレストランから大通公園を一望でき、美しい夜景も楽しめるスポット。

9. 創成川公園

ベロニカが、新婚時代の亡き夫ヘンリーとの思い出を辿った公園。

創成川の両岸に樹木や花壇や彫刻を配置した水と緑とアートに親しむ公園。まるで野外美術館のように楽しめる。

10. 札幌市電 狸小路停留場

ラストでベロニカとジョーが対面する市電の駅。

都心の魅力をより高める新たな回遊性や賑わいを創出するため、商店街近傍に設置された停留場。歩道との一体感を持たせたデザインで、2017年グッドデザイン賞受賞。

11. 新千歳空港

飛行機の進入経路が風向きによって変わるため、ベストな角度を狙い、2日間にわたって撮影が行われた。

北海道の空の玄関口。洗練された空間と広大な施設かつ「北海道ショールーム」をコンセプトに約200店舗が軒を連ね、北海道のおいしい食べ物やお土産に出会える空港。



北海道札幌市
中央区大通
西1〜12丁目



北海道札幌市
中央区大通
西1丁目



北海道札幌市
中央区南3条
東1丁目



北海道札幌市
中央区南2条
西3丁目



北海道千歳市
美々
987-22

ラブ
Love
Lies
ライズ